

◆役員

異なる分野や業種、豊富な経験を有する多彩な役員を揃えました。高い使命感を持った信頼できる“人間的技術者”集団です。新たな会員のご協力でさらなる“人間力”と“技術力”を強化して参ります。

表1 役員一覧 (理事&監事)

氏名	法人における職名	現職		学位	資格	専門分野
		所属	役職			
安原 一哉	代表理事	茨城大学	名誉教授, 特命研究員	工学博士		土木工学, 地盤工学 気候変動対応学
岸田 隆夫	副代表理事	メトリー技術研究所(株) (元・広島工業大学教授)	執行役員常務 技術部長	工学博士	技術士(建設, 総合技術監理) 一級建築士, 地盤品質判定士	建築学, 地盤工学
須田 裕之	副代表理事	筑波技術大学 須田技術士事務所	名誉教授 所長	博士(工学)	技術士(電気・電子)	情報通信・社会システム
岡本 昌弘	理事	地水開発(株)	代表取締役			土木工学, 地盤工学
小浪 岳治	理事	岡三リビック(株)	執行役員 技術開発部長	工学修士	技術士(建設, 総合技術監理) 地盤品質判定士	土木工学, 地盤工学
伴 夏男	理事	㈱中央地盤コンサルタンツ	技術部長		技術士(建設)	土木工学, 地盤工学
田中富智夫	理事	㈱JSP	土木資材部 土木資材G グループ長			
丸山 泉	監事	㈱福山コンサルタント	技師長		技術士(建設, 総合技術監理)	土木工学, 構造工学
霜越 直樹	監事	イーテック(株)	代表取締役		測量士	土木工学, 地盤工学



「地域国土強靱化研究所」へのご招待

◆組織概要

- ・令和2年(2020)7月1日開設
- ・本社 〒311-0105 茨城県那珂市菅谷 4527
- ・会社法人等番号 0500-05-012730
- ・代表理事 安原一哉(茨城大学名誉教授)
- ・副代表理事 岸田隆夫(元・広島工業大学教授)
- ・副代表理事 須田裕之(筑波技術大学名誉教授)

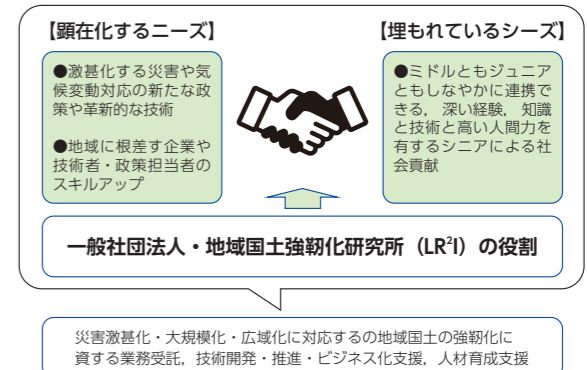


図1 LR²Iの役割

◆社是:

“先義後利”を以て“共助と自他共栄”を目指し

◆目指すもの:

- ・“社是”の精神を基礎にして、分野、業種や立場を超えた方々の知識や知恵を動員し、“国土強靱化”に資する仕組みを形成し、もって地域社会への貢献を目指します。
- ・地震や豪雨による住宅被害対策激甚災害対応・気候変動事前対応, SDGs, ICRTを主なキーワードとします。

◆組織の特徴:

- ・“経験と知識を有し、人間性豊かなシニア”を中心に、ミドルやジュニアともしなやかに連携できる集団による社会貢献型組織です。(図1参照)
- ・分野や業種を問わない横断的な幅広い会員組織で、埋もれたシーズを利用して、顕在化するニーズに対応する新たな解決方法を見つけます。
- ・学会や協会などの既成の組織ではできない新たなスタイルの対話と交流の場を提供します。

◆業務内容

【事業部】

会員内及び会員外の委託業務等を通じて問題解決に支援・協力し、社会に貢献します。

【技術開発・展開部】

会員に情報交換の場を提供し、会員共通の新たな困難な課題の解決策を考え、技術開発、ひいては、新たなビジネス展開に繋がります。

【教育支援部】

会員及び会員の所属する機関の技術と能力の向上・開発を通じて地域に資する人材の育成を支援します。

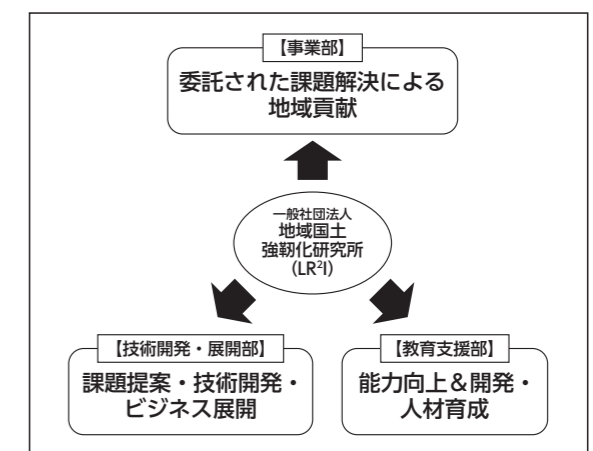


図2 LR²Iの業務の三本柱

【会員】(別途ご案内)

- ・特別賛助会員(法人会員), 賛助会員(法人会員), 個人会員……募集中
- ・協力会員(公募せず, 法人から依頼)
- *問い合わせ: ドメイン取得やHP開設するまでの間
e-mail: kazuya.yasuhara.0911@lrri.or.jp, yasuyasu@view.ocn.ne.jp,
または, kishida_takao@ybb.ne.jp Mobile: 090-2639-5174 (安原一哉宛) まで。



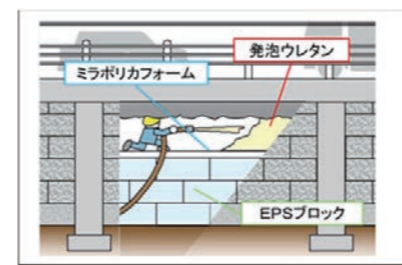
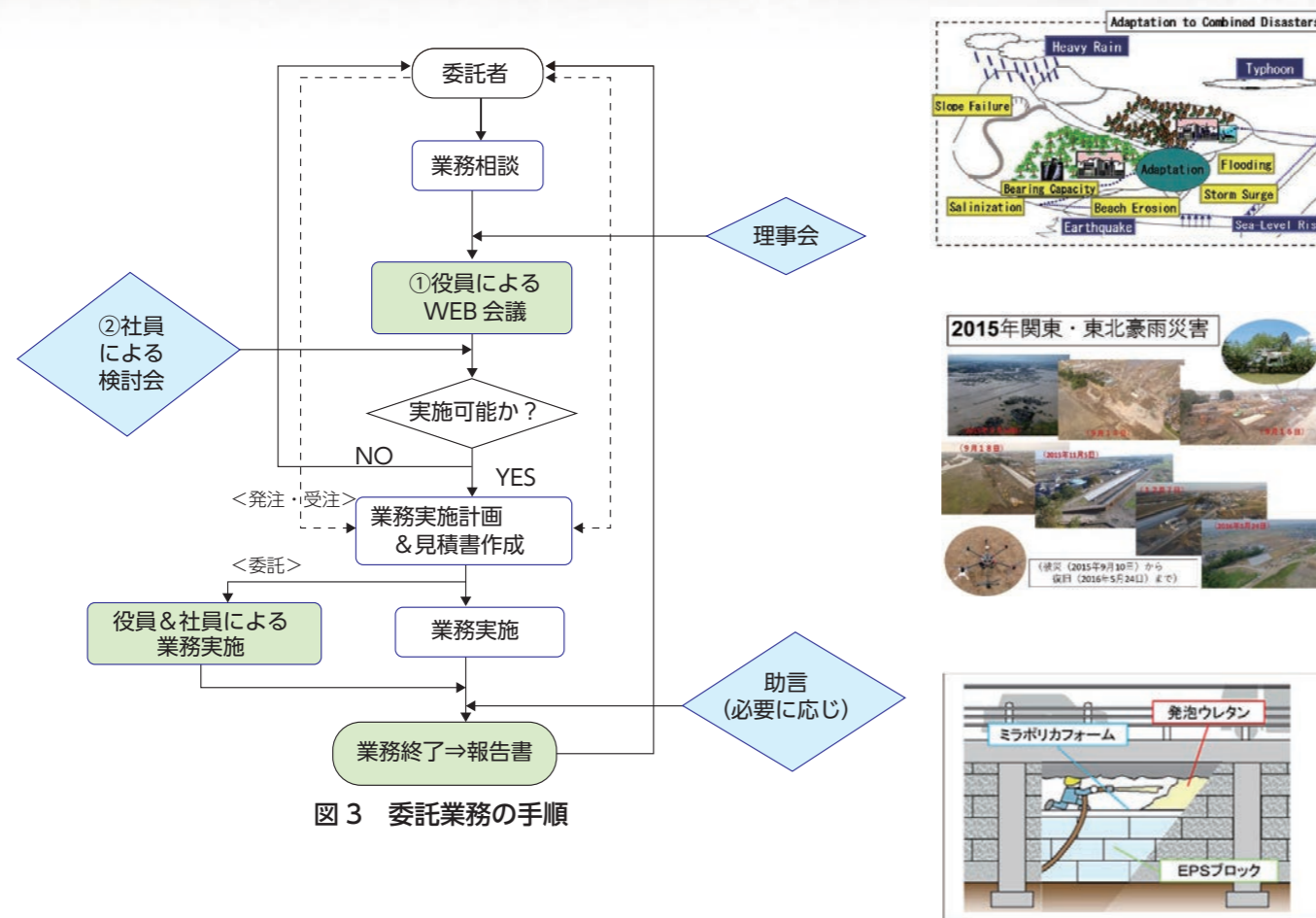
一般社団法人 地域国土強靱化研究所
〒311-0105 茨城県那珂市菅谷 4527
TEL 090-2639-5174
URL <https://lrri.or.jp/>

事業部

困難なお仕事のサポートをさせていただきます。

◆受託業務

・地域国土強靱化に関する受託業務は、原則として図3に示すような手順に沿って進めます。



技術開発・展開部

各種審査証明申請のお手伝いをさせていただきます。

- ・会員&社員の要請に応える「講演会」, 「勉強会」, 「研究（交流）会」を実施します。
- ・技術認定獲得, 各種審査証明取得, 特許申請, また要望に応じて, 海外展開も支援します。
- ・すでに特許等を取得されている技術の普及につきましても, 関連の知識と経験を有する役員と社員による十分な検討を通じて成功するようお手伝いをさせていただきます。

講演会

会員の要請にこたえられるタイムリーな話題を選んで, その分野の一流の講演者による双方向的な講演会を企画します。

勉強会

●緊急課題 “ポストコロナ社会における建設業の在り方勉強会”

COVID-19 の渦中にある現在ですが, “New normal” といわれる新しい生活様式の中で, 建設業界にも今までにない新たなあり方と重要な役割が期待されると考えます。このことに応えるために業界がどのように変革していかなければならないかを, 産官学からの会員全員で考究したいと思います。

研究（交流）会

・「研究（交流）会」課題は当下面下の3本柱とします。

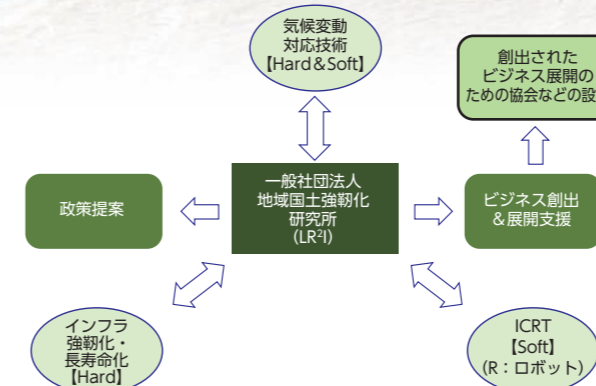


図4 研究会の3本柱

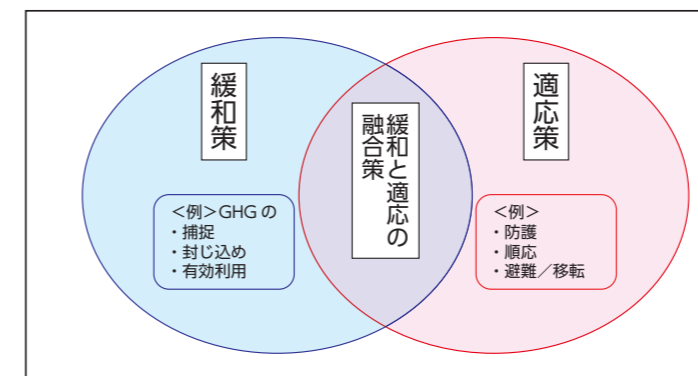


図5 気候変動対応策（緩和策と適応策）

＜計画している研究（交流）会＞

- 気候変動対応技術（幹事：小浪理事）
 - ・SDGs を念頭に置いた, 分野や業種を超えた具体的なビジネス展開を目指します。
- インフラの強靱化（幹事：伴理事）
 - ・地盤構造物の点検評価
 - ・茨城県における液状化宅地災害アーカイブと対策技術の新たな展開（幹事：岸田副代表理事, 岡本理事, 霜越監事）
 - ・インフラストラクチャル・リハビリテーション（略して、インフラリハビリ）（幹事：田中理事）
 - ・砕石利用地盤改良・地盤補強（安原代表理事, 岡本理事, 霜越監事）
- ICRT 利活用（須田副代表理事, 丸山監事）
 - ・ICRT を利用した災害情報プラットフォーム形成と（生活弱者との）共生社会実現
 - ・地盤や土構造物の劣化診断とモニタリング

※特許を有する技術のさらなる展開をサポートします。
※新たな技術創出とその展開をサポートします。

教育支援部

技術者継続教育, 人材育成教育のお手伝いをさせていただきます。

◆資格取得支援サポート講習会

＜開催場所＞

- ・【個別開催】会員の会社・事務所（会員の要望に沿う）
- ・【集合開催】茨城県内または東京都内を原則【事業部と連携】（会員企業の利便を考慮、会員企業の社員も一般募集者と共に受講）

＜開催回数＞

- ・【個別開催】資格の事情、目標に応じて決めるので、回数は限定しない。
- ・【集合開催】当面、各年度「地盤」2回、「防災」2回、「環境」2回を目指す。（初年度は、それぞれ1回は開催）

◆企業研修サポート

＜開催場所＞

- ・茨城県内または東京都内を原則とするが、会員の要望に応じる。

＜開催回数＞

- ・依頼の事情に応じて決めるので、回数は限定しない。

◆外部連携活動

- ・茨城県内の大学や研究機関等との連携活動
- ・SDGs を念頭に置いた県内大学との連携（【技術開発・展開部】と連携）
- ・地盤工学会関東支部茨城県グループとの連携活動（講習会の共同開催）
- ・地盤品質判定士会神奈川支部との連携活動（講師派遣依頼、一般募集の講習会の共同開催）

◆オンライン講座・通信添削, 防災教育支援（計画中）

◆「住宅なんでも相談室」

- ・住宅と住宅基礎に関するご相談に応じます。

